

料金プランについて

メール通信制御装置 DM-1 で使用できる FOMA 回線の料金プランには次のものがあります。

- 「ユビキタスプランS」・「ユビキタスプランM」
- 「データプランS パケットプラス」・「データプランM パケットプラス」

DM-1 の稼動インターバル及びDM-1 に接続するデータロガーの観測インターバルによってDM-1 の月ごとの通信料は大幅に異なりますので、運用に合わせて最適な料金プランを選択する必要があります。

次ページに各料金プランの通信費とパケット数の関係を示したグラフがあります。DM-1 から送られてくるデータメールは1通あたり最大約32パケットとなりますので、グラフを参考にすると最適な料金プランは大体次のようになります。

パケット数 / 月	送信メール数 / 月	最適な料金プラン
0 ~ 6,000	0通 ~ 約187通	ユビキタスプランS
6,000 ~ 18,000	約187通 ~ 約562通	ユビキタスプランM
18,000 ~ 146,000	約562通 ~ 約4562通	データプランS
146,000 ~	約4562通 ~	データプランM

2007年11月時点の情報です。料金プラン体系の変更などがある可能性もありますので、契約時にはNTTドコモへ詳細をご確認ください。

「ユビキタスプラン」と「データプラン」間の途中でのプラン変更はNTTドコモにて別途事務手数料が発生します。(2007年11月現在)

上記は目安です。実際の通信量・請求額は計算と異なる場合がありますのでNTTドコモからの明細でご確認ください。

ホームページから入手できる「DM-1用お助けツール」ソフト(無償)を使用すると、DM-1から送られるデータメールの件数が何通になるかを確認することができますので、ご利用ください。

上記料金プラン以外でも契約は可能ですが、割高になるため省略してあります。

FOMA回線の料金プランに関する詳細はNTTドコモへお問い合わせください。

